

平成12年 / 2000

秋9号



広報

つるが



敦賀まつりはみんなの祭り

(関連記事は2ページ)

contents

敦賀まつりレポート	・・・2
議員さん聞いて！	・・・3~5
つるがポर्टフェア 2000	・・・6~7
介護保険料の納付をお願いします	・・・8~9
敦賀美方消防組合発足30周年	・・・10~11
街角スケッチ	・・・12~13
おしらせほか	・・・14~20

No.704

平成12年9月12日発行



文教民生委員会



みんな 時には真剣な目に
そして、笑顔で将来の敦賀
を話し合った



産業経済委員会

議員さん聞いて！

8月29日、市議会議場でこれからの敦賀に対する子ども達の意見を議員のみなさんに聞いてもらう「子ども未来2000」を開催しました。

意見発表をしたのは、市内の中学生24人で、総務・産業経済・文教民生・建設の4つの委員会に分かれ、17日に各委員会の議員のみなさんに現在の敦賀市について話を聞き、疑問点や発表課題について意見交換しました。そして、23・24日には、少年自然の家で子ども達だけで発表に向け、宿泊研修をし、事前に議員のみなさんから優しく助言を受けた子ども達は、参考にしながらそれぞれの発表課題を話し合い、活発な意見を出し合いました。

意見をまとめる者、発表用の絵を描く者、さらにリハーサルと夜遅くまで真剣に取り組みました。

そして、いよいよ本番当日、議員のみなさんからの質問に答える形で、近い将来この敦賀を背負って立つ子ども達を代表して、委員会ごとにまとめあげた意見を堂々と発表しました。

敦賀まつり

9月2日から4日にかけて開催された「敦賀まつり」。

神輿に、カーニバルに、山車そしてお祭り広場と参加するものが、応援するもの昨年以上の人が集いにぎわいを見せました。

(3日間のべ15万5千人)



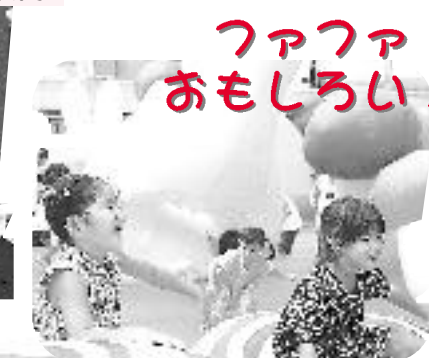
カーニバル大行進



豪華絢爛 山車巡行



福井県警察音楽隊



フアフア
おもしろい！



踊る人、観る人みんなが
笑顔の3日間。
楽しかったね！



敦賀出身 倉田くん
「鯨」ライブコンサート



水風船キャッチ！



総務委員会

「緑豊かな街づくり」
「松」や「はぎ」を街のどこにでも、どこからでも見えるようにたくさん植えます。定期的にゴミ拾いなどを行い、植物

建設委員会

「ロシアとの交流について」
小中学生で使節団を結成して、小学生はスポーツで、中学生は文科系で交流をする。そして、だれもがロシアを想像できるロシア通りを駅前にする。

本番での意見発表

「原子力防災は」
災害時の市民みんなの動きをしっかりと決め、市全体で日を定めて防災訓練を行います。そして、必ず学校や職場、地域で反省会をしてこれからの課題を考えます。さらに災害の恐ろしさや避難の仕方などの番組を一日中テレビで放映する。これがパニックにならないための防災訓練です。

「原子力について」
県内ではそれほどでもないのに、県外ではすごく大きさにされていて、そのために原子力を恐れる人が多いのだと思います。そこで、学校の校外学習などで見学会を行い、小さい頃から正しい知識をもつべきだ。

「敦賀に観光新名所を」
まず、今ある観光名所をみんなが行きたくなくなるように充実させる。そして、家族で遊べる水族館（日本海



建設委員会

総務委員会
「ずっと住み続けた街」
将来したいことを学べる場（大学や専門学校）があり、それを活かせる職場。そして、交通の便が良く、敦賀の駅にデパートなどがあるそんな街。

「はぎの花を街づくりの目玉に」
敦賀の至る所に「はぎ」を植えみんなに知ってもらい、敦賀全体が「はぎ」のあるきれいな街に変身。はぎ公園なども造り、さらには、「はぎ」をイメージした特産品を作って、敦賀の目玉にする。

産業経済委員会

の魚が見られる）や遊園地（世界一のジェットコースター）も欲しい。

「春、秋、冬もたくさん観光客が来る街に」
夏の海水浴だけでなく、各季節に合った風物（桜や雪）を利用した祭りを何日間も開き、その中心となる場所も変えて行く。そして、のど自慢大会や雪合戦などを企画し、コマシヤルを作って県外で放映する。

「敦賀の商店街をどうしたらいいか」
商店街を一度改造して、それぞれの小さな店を大きなデパートのようなものにして、駐車スペースを確保する。また、ロシア通りや時代村通りなども造り特徴をもたせ目立たせる。

「ロシアとの交流を広げるには」
高校生の交換留学など一般も含めた交流が必要です。また、より理解を深めるため空き店舗を利用して、ロシアの物をロシアの通貨で売り、買いたい物が出来るようにする。

「シンボルロードモニュメントを利用した街づくり」
モニュメントは港まで設置し、銅の色だけでなく、もっと色をつけ明るい雰囲気にして、歩道にもキャラ

「ロシアとの交流を深めるため」
敦賀湾の真ん中にミニチュアロシアを造り、ロシアを絡めたイベントなどを行います。そして、ロシアに「敦賀村」を、敦賀にロシアの都市名の村や建物を造り、みんなが行き来しやすいようにします。

のきれいな街にする。

「お年寄りや子どもが楽しめる公園、遊び場は」
手ぶらで行っても遊べたり、花を見て歩ける道があったりと、外へ出て遊びたくなるような公園にする。さらに、将棋や昔の遊び（コマなど）が出来るようになっていけば、お年寄り子どもが触れ合いながら幅広く利用できると思います。

「道路について」
危険な場所や歩道のないところを検査し、段差がないように直して、やさしい道に。また、道路のミラーを増やし、大人も含め交通安全教室を行って行くことで事故も減り安心して歩けるようになると思います。

これらは、子ども達が市議会議員さんに聞いてもらおうと、議員さん達と真剣に話し合い、そして、自分たちで考え、議場で議員さん達を前に堂々と発表した意見の中から抜粋したものです。

文教民生委員会

クターのタイルなどをはめ込んだり、噴水を造るなどして一体化させ、歩きながら楽しめるようにする。

「敦賀に来る人がはじめに見る駅のイメージは」
駅の周りにはデパートやホテルを建て、たくさんの方が来ても対応できるようにし、駅の構内に入ると、自然が一杯あり心が和む雰囲気を造ります。そして、駅東も含め全体をそのまま敦賀駅にしてしまいます。

「ゴミを少なくするには」
空き缶回収の日を定め、学校や職場の帰りにみんなで回収します。ゴミの有料化については、不法投棄につながる恐れがあるなど問題があるため、マイバック制を行い、スーパーなどの袋を必要とした人には袋の代金を払ってもらう。しかし、何よ



ホッと一息（宿泊研修で）

報告会

議場での意見発表を終えた子ども達は、河瀬市長を囲んで報告会を行いました。

「緊張したけど、議員の人たちと話しが出来たし、ちゃんと発表も出来て良かった。」
「議員さんたちは、思っていた以上に、やさしく話しやすかった。」

と言った感想が多く、その他、市長が中学生の頃の話や普段の生活などプライベートな質問が飛び出し、笑いが起こりました。

市長から「みんなから遊園地や水族館などの意見が出ていましたが、まず敦賀の良いところ（きれいな海や山）を活かしたものを考えています。これからも、良いアイデアがあったら聞かせてください。」

「街を一杯にしたいと思っています。みんなも家の前に置かれた花には水をあげたり、ゴミを取ったりしてくださいね。」といったお願いがあり、和やかな雰囲気の中、報告会を終えました。

つるがポータルフェア 2000



《中国舞踊》



物産コーナー



観光宣伝コーナー



ナホトカ市のサーカス

10月21・22日
(土・日)の両日、きらめきみなと館と市民文化センターで開催!



わたしたちが お迎えします
ミス台州市・ミス東海市・ミスナホトカ市

観光物産フェア きらめきみなと館 21日(土)・22日(日)

10時～17時	物産コーナー	友好都市や近隣市町村などの特産品を販売します。
	展示コーナー	★ 敦賀市観光宣伝コーナー 敦賀の観光地や史跡・歴史などのパネルを展示します。
		★ 電力コーナー 電力に対する理解をさらに深めましょう。
		★ 産業紹介コーナー 敦賀の産業製品などの展示をします。
	飲食コーナー	ラーメン・寿司・越前そばなどを販売します。
イベントコーナー、鮮魚の公開せり市		

問合せ つるがポータルフェア開催実行委員会 ☎ 22-8129

		市民文化センター							
		10	11	12	13	14	15	16	17(時)
海外・地元芸能交流 (ロシア・中国、地元5団体)	21日(土)							13時～16時	
	22日(日)		10時～16時						
韓国料理実演	21日(土)							13時30分～15時30分	
	22日(日)							13時30分～15時30分	
環日本海諸国4か国の 児童書展・絵画展、 姉妹都市紹介コーナー、 敦賀港紹介コーナー	21日(土)							13時～17時	
	22日(日)		10時～17時						



『マーメイドの約束 シーナ』

前夜祭

10月20日(金)

ファミリーミュージカル 「ライブ・ファンタジア」

昨年のみなと博で驚きと感動を呼んだ、ミュージカル「マーメイドの約束 シーナ」をスケールアップして再現します。

開演 16時～・19時～ 2回公演
市民文化センター 大ホール(無料)

平成12年10月から

介護保険料の納付をお願いします

65歳以上の方へ



平成12年4月から『介護保険制度』がスタートして6か月が過ぎました。

平成12年10月からは、第1号被保険者（65歳以上の方）についても、介護保険料の納付が開始されます。

老後の安心のために、みなさんのご協力をお願いします。
納め方、保険料額等は、次のとおりです。

介護保険料は、65歳以上の方、一人ひとりに納めていただく保険料です。

納め方

特別徴収

年金額が月額15,000円以上の方。
10月の年金から2か月分ずつ年金から差し引かれます。

（例えば、10月年金支給時には、10月分と11月分が差し引かれます）

普通徴収

年金額が月額15,000円未満の方や老齢福祉年金、障害年金、遺族年金を受けている方、または、年度途中に転入された方や65歳になった方。

10月から3月までの分を、5回に分けて、口座振替または納付書により納めていただきます。

平成12年10月から平成13年9月までの1年間は、保険料が半額となります。

保険料額

次の表のとおり5段階に分かれます。

段階	保険料の割合	対象	12年度年額
第1段階	基準額 × 0.5	市民税非課税世帯で老齢福祉年金受給者	4,225円
第2段階	基準額 × 0.75	市民税非課税世帯	6,350円
第3段階	基準額 1	本人市民税非課税（世帯課税）	8,450円
第4段階	基準額 × 1.25	本人市民税課税（所得金額250万円未満）	10,575円
第5段階	基準額 × 1.5	本人市民税課税（所得金額250万円以上）	12,700円

平成12年度年額は、10月から翌年3月の分で半額となった額です。

ご自分の納め方、保険料額については、10月初旬に発送予定の『額決定通知書』に記載しています。（なお、普通徴収の方の納付書は、10月中旬に発送予定です）



口座振替のおすすめ

普通徴収の方は、『口座振替』をお勧めします。

手続きは簡単です。直接口座引き落とし希望の金融機関・郵便局へ印鑑と通帳を持参すれば、その場でできます。

問合せ

保険料は ↓ 保険年金課

サービスは ↓ 介護サービス課

☎ 22・8120
☎ 22・8180

介護サービスを利用して

訪問入浴介護を受けているAさん

寝たきりのおばあちゃんを家族の者だけではお風呂に入れてあげることができません。浴槽を持ってきて入浴させてくれる訪問入浴介護は、とても助かっています。

デイサービスを受けているBさん

みんなと食事をしたり、リハビリをしたり、新しい友達もできてデイサービスに行くのがとても楽しみです。デイサービスの日が待ち遠しく思います。

ホームヘルプサービスを受けているCさん

一人暮らしで体が弱り、家事が大変になりどうしようかと思っていました。今は、ヘルパーさんに買物や掃除などを手伝ってもらって、とても助かっています。

【8月のサービス利用者の声より】

敦賀美方面消防組合

発足30周年



美浜消防署



三方消防署

火をつけた
あなたの責任
最後まで



つるみの消太君



消防本部・敦賀消防署



気比分遣所



消防組合発足30周年記念行事

とき 10月21日(土) 12時30分~16時
ところ プラザ萬象(東洋町)
内容 ・観閲式、記念式典、消防防災展(ロビー)
 ・アトラクション 「京都市消防局音楽隊演奏」
 (15時~16時 一般の方も入場できます)
問合せ 敦賀美方面消防組合 ☎23-4511(総務課 内線221)

「敦賀美方面消防組合は、消防事務を「敦賀市」、「美浜町」、「三方町」の1市2町で共同処理する一部事務組合です。」
 昭和45年11月1日に発足して今年で30周年を迎え、記念行事を行います。

あゆみ

昭和45年11月1日 敦賀美方面消防組合発足
 当初の消防体制(職員定数68人、敦賀消防団320人、美浜消防団256人、三方消防団260人、消防自動車等消防署16台、消防団91台)
昭和45年11月9日 初の組合議会開催
 議員構成 敦賀市9人、美浜町4人、三方町3人
昭和47年11月6日 北陸本線の北陸トンネル(延長13.87km)内で、大阪発青森行急行「きたぐに」が火災を起し、死者30人、負傷者714人を数える未曾有の大惨事が発生。
昭和49年11月22日 敦賀市桜町の消防本部、敦賀消防署(本署)の旧合同庁舎の閉庁式を開催。
昭和49年11月25日 新庁舎の完成移転に伴い、閉庁式を開催。
昭和52年3月18日 敦賀消防署気比分遣所の開所式を開催。
昭和52年12月5日 敦賀IC(武生IC間の北陸自動車道開通に伴い、対南越消防組合と消防相互応援協定を締結。
昭和55年4月3日 敦賀IC(米原IC間の北陸自動車道(名神高速直結)が4月7日に開通することに伴い、**対伊香郡消防組合と消防相互応援協定**を締結。
昭和55年11月1日 敦賀美方面消防組合発足10周年記念式典を敦賀市勤労福祉センターにおいて開催。
平成2年10月28日 敦賀美方面消防組合発足20周年記念式典を中央公民館において開催。
平成4年12月14日 美浜分署新庁舎完成、業務開始式を開催。
平成7年1月18日、21日 兵庫県南部地震(1月17日5時46分発生)に伴い、一次隊7人、二次隊7人を現地(神戸市)へ応援派遣。
平成7年3月22日 敦賀消防署庁舎竣工式を開催。
平成7年11月21日 組合緊急消防援助隊(救助隊1隊、救急隊1隊、消火隊1隊)発足式。
平成7年12月8日 動力炉・核燃料開発事業団「もんじゅ建設所」の原子炉補助建屋において金属ナトリウム漏えい火災が発生。
平成9年8月8日 運輸大臣より消防本部及び敦賀消防団に対し、平成9年1月に発生した「ナホト力号」重油流出事故にかかる油回収活動への感謝状が授与される。
平成9年11月19日 三方分署新庁舎落成に伴い通常業務を開始。
平成10年3月7日 自治体消防制度50周年記念式典(日本武道館)に参加。
平成12年4月1日 美浜・三方各分署を消防署に格上げ。